

八丈島地熱巡検「再生可能エネルギーと地質学」のお知らせ（第2報 追加募集）

日本地質学会関東支部では、八丈島の地熱巡検を実施します。八丈島を構成する2つの第四紀火山のうち、東山の地下には、温度300℃に達する日本有数の高温・高圧熱水系が発達します。八丈島は、地表の地熱兆候に乏しく、地熱開発により初めてその存在が見出されました。今回の巡検では、地熱発電所見学や宿舎での勉強会にて、この熱水系の特徴、形成、発電利用について学習した後、火山地形、東山火山噴出物露頭、地熱兆候地の観察等を通じ、理解を深めて頂きます。また、地域共生型の開発事情もご紹介し、再生可能エネルギー開発と地質学の関連について考えます。

主催：日本地質学会関東支部

開催日：2017年11月24日（金）～25日（土）（雨天決行。交通機関欠航の場合は中止）

対象：日本地質学会員及び関連分野の学協会員（地熱専門外の方向けの内容）

募集人数：12～20人（最小催行人数12人）

CPD単位：9単位

案内者：松山 一夫（株）地熱総合研究所、元東電設計株式会社

費用：25,000円（宿泊費、マイクロバス代、保険代等）※航空券代は含みません。

持ち物：通常の調査道具、動きやすい服装・トレッキングシューズ等

見学予定内容（現地集合・現地解散）

11月24日

八丈島空港（集合：13:30）⇒八丈島地熱館（発電所※・PR館）、町営温泉井（1か所）

⇒宿舎（勉強会を実施予定）

※フェンス外の少し離れた箇所からの見学・説明（詳細は次ページ参照）

11月25日

宿舎⇒ふれあい牧場（東山火山地形）、町営温泉井（1か所）、藍ヶ江・湯浜（東山火山露頭）、洞輪沢・汐間（異質岩片・自然湧出泉）、その他（爆裂火口、寄生火山）⇒八丈島空港（解散：16:00）

申込方法：住所、氏名、年齢、性別、携帯電話番号、メールアドレス、所属をメールで下記へご連絡ください（件名を「八丈島地熱巡検申込み」として下さい）。申し込み後、確定費用や詳しい集合場所等をご案内します。費用は、事前に指定する口座へお振込み頂きます。

申込期限：10月31日（一次募集） 11月10日（追加募集）

※空路をご利用の方はなるべく早く航空券をご手配下さい。

参加費振込先：ゆうちょ銀行 0三九店（ゼロサンキュウ店）口座番号 00330-9-4159（当座預金 0004159） ※参加申し込み後、担当幹事から受付確認と振込依頼のメールをお送りします。

キャンセル料：以下のとおり、キャンセル料が発生します。

10月31日（火）まで：キャンセル料なし

11月1日（水）～11月21日（火）（巡検3日前）まで：参加費の50%

（追加募集の方は申込日～11月21日（火）まで）

11月22日（水）（巡検2日前）以降：参加費の100%

問合せ・申込み先：関東支部幹事 富田一夫（とみたかずお）日鉄鉦コンサルタント(株)

メール tomita@nmconsults.co.jp

現地までの交通について

現地集合・解散です。八丈島までの交通は下記を参考に各自ご手配下さい。

実施日は祝日を含むため、全日空便は満席となる可能性があります。空路利用をお考えの方は、早めのご予約をお願いいたします。

空路 11/24 ANA1893 便 羽田 12:15 → 八丈島 13:10

11/25 ANA1896 便 八丈島 17:10 → 羽田 18:10 (特割：片道 13,790 円)

(往復割引：15,190 円(片道分))

※空路は ANA の羽田⇄八丈島便のみ運行しており、1 日 3 往復です。

八丈島行き第 1 便と羽田行き最終便は混雑し、直前の予約が困難な場合があります。

航路 11/23 東海汽船 竹芝 23:30 → 八丈島 8:50

11/26 東海汽船 八丈島 9:40 → 竹芝 19:50 (ネット割引：片道 6,430 円)

※航路は東海汽船の竹芝⇄八丈島便が運航しており 1 日 1 往復です。また、本巡検の帰路に航路を利用される場合、11/25 の八丈島宿泊が必要です。

地熱発電所の見学について

八丈島地熱館の見学と、発電設備の見学を予定しておりますが、東京電力殿によるご案内は有りません（諸事情による）。

八丈島地熱館は、東京電力の PR 館を八丈町に移管したもので、町の委託員が発電所のご説明をします（通常見学コース）。また、地熱資源に関するご説明は講師の方をお願いしております。よって、運転状況の詳細や、東京都・八丈町が進められているリプレースに関するご説明は予定しておりませんのであらかじめご承知おき下さい（八丈町の取り組みについては、町役場のご担当者にご紹介頂く予定です）。

また、地熱館は発電所構内に位置しますが、発電設備とは金網フェンスで区切られています。そのため、坑井やプラント設備類を少し離れた位置からご覧頂く形となります（発電機や制御室等をご覧頂くことはできませんが、設備の概要は十分ご覧頂けます）。

以上